

さの商工ニュース

発行所 ▶ 〒327-0027 佐野市大和町2687-1
佐野商工会議所
 TEL(0283)22-5511(代)
 FAX(0283)22-5517
 毎月1回1日発行 定価50円
(購読料は会費の中に含まれております)
 編集発行 ▶ 亀田好二
 印刷 ▶ 安蘇印刷株式会社
The SANO
 Chamber of Commerce and Industry

会員限定の融資制度

中小企業経営を金融面からサポート

低利の融資制度でバックアップ

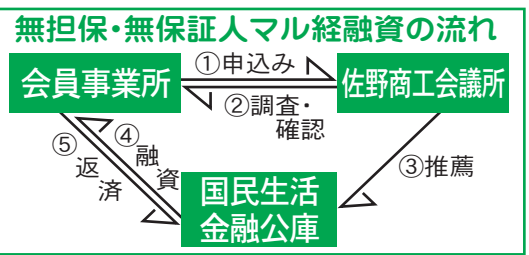
商工会議所は、小企業等の健全な発展を応援するため各種融資制度をご用意しています。

● 運転資金
● 設備資金

マル経資金

マル経資金は、小企業の方々が利用できる国の融資制度です。(最近二期分の決算書・確定申告書を持参の上ご相談下さい。)

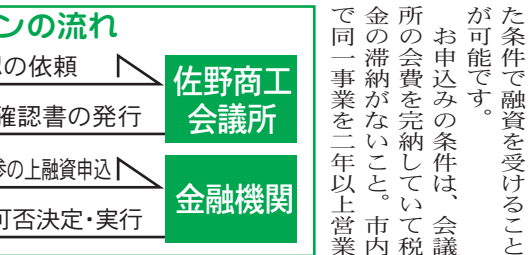
《利用できる方》
 ● 最近一年以上地区内で営業し、六ヶ月以上当所の経営指導を受けていること。
 ● 小売・卸売・サービス業は従業員五人以下。製造・建設業は従業員二十人以下。
 ● 期限の到来している税金関係を完納されていること。
 ● 許認可・登録届出を要する事業は現に許認可登録等を受けていること。



ビジネスローン

これは、当所と足利銀行・群馬銀行・佐野信用金庫・東和銀行・栃木銀行・栃木信用金庫の市内金融機関及び商工中金足利支店との提携により実現したもので、提携金融機関から優遇される。

● 利率
年二・二% (平成十九年六月一日現在)
 ● 返済期間
運転は五年以内、設備は七年以内。(運転・設備とも六ヶ月まで据置可)



佐野商工会議所・佐野市観光協会 写真コンテスト 作品募集中

テーマは「I LOVE SANO」

当所と佐野市観光協会では、第4回写真コンテスト「I LOVE SANO」(佐野市など後援)の作品を募集しています。

対象作品は、「佐野」を題材とし、「佐野」をもっと好きになれるようなものであれば自由です。佐野ならではの風景や風物・催事や、地域独自の個性が表現されている作品、佐野の街並みやそこに暮らす人々の息づかいが感じられる作品、私が見つけた観光資源やかくれた名所などをカラフルに表現した作品(四つ切サイズ(ワイド四つ切))

ジャンル作品。一人四点以内。※人物の被写体に関する肖像権等については、応募者の責任において了解が得られなければならないものとします。(必ず了解を得てください)

各賞は：最優秀賞1名(賞金3万円・賞状・副賞)他20名。※入賞作品の使用権は、当所及び佐野市観光協会に帰属し、カレンダーやポスターなどに活用することがあります。締切は：平成20年2月29日(金) (当日消印有効)。郵送していただくか当所または佐野市観光協会窓口(佐野市役所田沼庁舎)までご持参下さい。

詳しくは、当所業務課(TEL 22-5511)までお問い合わせ下さい。

第3回写真コンテスト最優秀賞
『初冠雪』 撮影：須賀忠吉氏



新分野進出・新商品開発・経営革新を目指す皆様に「経営革新塾」

日時 8/23(木)～10/25(木) 毎週木曜日
 午後7時～午後9時30分 10回コース

場所 佐野商工会議所 3階大会議室

対象者 新たな事業展開を検討している方
 新商品・新技術・新サービスを目指す方
 中小企業新事業活動促進法に基づく経営革新計画を目指す方
 既存事業の底上げを目指す方
 後継者を目指す方 など

定員 20名 参加費 10,000円
(受講料・教材費・交流会費を含む)

問合せ先：当所経営支援課 ☎ 22-5511

佐野商工会議所 会員親睦ゴルフ大会

開催日 7月12日(木)

場所 佐野ゴルフ出流コース

会費 3,000円(賞品・パーティー代)

参加資格 当所会員事業所

申込締切 6月29日(金)

賞品 優勝、準優勝、3位以下全員に豪華賞品あり

※詳しくは、折り込みチラシをご覧ください

協働事業所 社会保険委員会佐野支部・佐野北支部、佐野商工会議所

お陰様で足利銀行佐野支店は開設から八十七年が過ぎました。県内初の私立銀行である佐野銀行と足利銀行が合併し、大正九年に本店が誕生いたしました。両銀行の設立背景には地元の方々の産業育成発展に賭ける大きな情熱がありました。そして長年に亘り皆様に育んで頂き今日に至っております。三年前に一時国有化という状態に陥った際にも皆様の暖かいご支援により無事営業を続けさせて頂きました。本心に有難うございます。私共は感謝と反省の上、「創業の原点に戻り、地元の方々の役に立てる銀行になろう」と再出発いたしました。名刺裏面の初代本店写真はその決意の現れです。

商売の鉄則は「三方よし」だと言われます。つまり、「買手よし、売手よし、世間よし」です。銀行も例外ではありません。役に立つサービスを提供することでお客様が良くなる、結果として銀行も良くなる、地域経済も良くなる。この理念を全ての判断基準として行動して参ります。

企業は生き物です。調子の良いときがあれば悪いときもあります。どのような状況でもお客様と本音の情報交換をさせて頂き、共に知恵と熱意を結集させれば必ず良い方向性が出てくると思えます。お客様あつての足利銀行であることを肝に銘じ、全職員がお客様に感動して頂けるサービスを提供できるように努力して参ります。引き続きご指導・鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

監事 亀山修一
(株)足利銀行佐野支店長

産業経済委員会

中心市街地活性化対策について

進捗状況及び今後のスケジュール等について報告

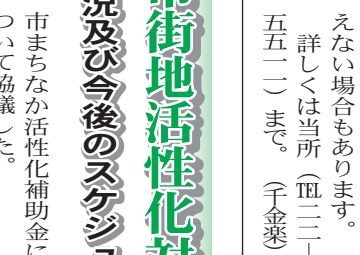
五月十八日(金)平成十九年度第一回産業経済委員会(篠崎博司委員長)が開催され、①第四十四回栃木県商工会議所議員大会要望事項について②中心市街地活性化対策について③佐野市まちなか活性化補助金について協議した。議員大会要望事項について当所からは、新規一件・継続八件を県政策委員会に提出、今後協議検討することとなった。(青木)

商工いきいき特別保証

この制度は、商工会議所が推薦することにより、保証協会の審査がスムーズに進みスピーディーな資金調達が可能となる点が特長です。ご利用できる方は、当所の会員事業所で、県内で同一事業を一年以上営み当所が推薦する方であればご利用できます。次のような方にお勧めです。

- ①スムーズにお借入れをしたい方
- ②保証人がいなくて困っている方
- ③空き店舗を利用して事業の拡大を検討している方

《保証条件》
 資金使途 事業に必要な運転・設備資金
 借入限度 五〇〇万円又は平均月商の三倍
 借入期間 七年以内
 貸付方法 証書貸付
 返済方法 分割返済
 借入利率 金融機関所定利率
 信用保証料 年〇・五%
 連帯保証人 原則として保証人は不要
 法人代表者を除く



会費納入のお願い

会費の納入につきましては、納入通知書により銀行等窓口へ納付していただく方法と、口座振替による方法のいずれかによりお願いしております。納入通知書により納付される会員の皆様には既に納入通知書を送付させて頂いております。

6月29日(金)が納期限となっておりますので、早期納入のご協力をお願い申し上げます。

会費納入のお願い

会費の納入につきましては、納入通知書により銀行等窓口へ納付していただく方法と、口座振替による方法のいずれかによりお願いしております。納入通知書により納付される会員の皆様には既に納入通知書を送付させて頂いております。

6月29日(金)が納期限となっておりますので、早期納入のご協力をお願い申し上げます。

経営者の手帳から

お陰様で足利銀行佐野支店は開設から八十七年が過ぎました。県内初の私立銀行である佐野銀行と足利銀行が合併し、大正九年に本店が誕生いたしました。両銀行の設立背景には地元の方々の産業育成発展に賭ける大きな情熱がありました。そして長年に亘り皆様に育んで頂き今日に至っております。三年前に一時国有化という状態に陥った際にも皆様の暖かいご支援により無事営業を続けさせて頂きました。本心に有難うございます。私共は感謝と反省の上、「創業の原点に戻り、地元の方々の役に立てる銀行になろう」と再出発いたしました。名刺裏面の初代本店写真はその決意の現れです。

商売の鉄則は「三方よし」だと言われます。つまり、「買手よし、売手よし、世間よし」です。銀行も例外ではありません。役に立つサービスを提供することでお客様が良くなる、結果として銀行も良くなる、地域経済も良くなる。この理念を全ての判断基準として行動して参ります。

企業は生き物です。調子の良いときがあれば悪いときもあります。どのような状況でもお客様と本音の情報交換をさせて頂き、共に知恵と熱意を結集させれば必ず良い方向性が出てくると思えます。お客様あつての足利銀行であることを肝に銘じ、全職員がお客様に感動して頂けるサービスを提供できるように努力して参ります。引き続きご指導・鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

監事 亀山修一
(株)足利銀行佐野支店長

経営者の手帳から

お陰様で足利銀行佐野支店は開設から八十七年が過ぎました。県内初の私立銀行である佐野銀行と足利銀行が合併し、大正九年に本店が誕生いたしました。両銀行の設立背景には地元の方々の産業育成発展に賭ける大きな情熱がありました。そして長年に亘り皆様に育んで頂き今日に至っております。三年前に一時国有化という状態に陥った際にも皆様の暖かいご支援により無事営業を続けさせて頂きました。本心に有難うございます。私共は感謝と反省の上、「創業の原点に戻り、地元の方々の役に立てる銀行になろう」と再出発いたしました。名刺裏面の初代本店写真はその決意の現れです。

商売の鉄則は「三方よし」だと言われます。つまり、「買手よし、売手よし、世間よし」です。銀行も例外ではありません。役に立つサービスを提供することでお客様が良くなる、結果として銀行も良くなる、地域経済も良くなる。この理念を全ての判断基準として行動して参ります。

企業は生き物です。調子の良いときがあれば悪いときもあります。どのような状況でもお客様と本音の情報交換をさせて頂き、共に知恵と熱意を結集させれば必ず良い方向性が出てくると思えます。お客様あつての足利銀行であることを肝に銘じ、全職員がお客様に感動して頂けるサービスを提供できるように努力して参ります。引き続きご指導・鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

監事 亀山修一
(株)足利銀行佐野支店長